

第6回 仙台I ソンタクラブ 東北大学大学院  
女子学生のための国際学会発表支援事業 報告書

令和6年3月30日 記入

所属部局名：歯学研究科  
顎口腔矯正学分野  
学 年：博士課程4年  
氏 名：大島 絵恋

1. 参加国際学会等の名称  
102nd General Session & Exhibition of the International Association for Dental, Oral, and Craniofacial Research (IADR)
2. 開催期間  
2024年3月13-16日
3. 発表演題  
Local Bisphosphonates Administration to the Bone Around Orthodontic Anchor Screw
4. 参加した国際学会等の状況並びに感想

本学会は、歯科分野において国際的に最も権威ある学会です。今回は私の専門である歯科矯正分野のセッションで10分間の発表および質疑応答を行いました。私にとっては初めての国際学会での発表であり、大変貴重な経験となりました。また、この学会のスポンサーであるCTOR (Consortium for translational orthodontic research) のCTOR Award for Excellence in Orthodontics Researchファイナリストに選出されました。本賞は歯科学生および大学院生が発表する歯科矯正研究の卓越性を表彰するもので、10名のファイナリストから受賞者が選ばれます。私は受賞には至りませんでした。ファイナリストとしてコンペティションに参加することで、研究結果のまとめ方や発表の仕方、また発表による意見交流により研究方法の詳細な見直しや研究を進める上でのさらなる解析の必要性を認識することができました。この経験は今後研究を大きく発展させ、論文としてまとめる際に大いに役立つものと考えられます。研究室だけの議論とは異なる研究を遂行するための指針となりました。

本事業により、このような貴重な経験を積ませて頂いたことを感謝申し上げます。